

学校だより



〈いよくふう〉

校訓 継続は力なり

鴻巣市立吹上中学校

学校だより「緑風」は、毎月本校HPに掲載しています。

本校HP <https://fukiage-j-konosu.edumap.jp/>

令和7年10月2日(木) 第6号

78 周年の吹上中学校

校長 大島 進

毎年、秋を感じるのはいつも夕暮れです。日中は暑さの名残があっても、夕暮れには、日の短かさを感じ、虫の声が聞こえ、秋の気配を色濃く感じることができます。

二十四節季の一つ「寒露（かんろ）」は、10月8日頃の季節の言葉で、夜が長くなり露が冷たく感じられる頃を表します。朝晩の冷え込みがきつくなりますが、空気が澄んで月がきれいに見える頃です。

同時に作物の多くが収穫の時期でもあります。近年、秋が短くなっているように感じますが、過ごしやすいこの季節がくると自然の恵みに感謝する気持ちをいつまでも持ち続けることの大切さを感じます。

さて、10月1日は、吹上中学校の開校記念日です。

学校の沿革を記した文書を見ると「昭和22年4月1日、埼玉県北足立郡吹上町小谷村学校組合立として創立 埼玉県北足立郡学校組合立吹上中学校と補す 校舎は吹上町立吹上小学校に併置し 小谷村立小谷小学校二教室を分教場として設置す」とあります。

「学校組合立」という言葉がでてきますが、調べてみると、複数の自治体が学校組合を作って運営している学校のようなようです。ウィキペディアによると吹上中学校創立の当時は、吹上町、小谷村（昭和29年まで）、下忍村（昭和30年まで）があったとのことですので、当時の吹上町や小谷村が共同で運営していた学校だったことがわかります。

また、吹上小学校と旧小谷小学校に吹上中学校が併置されていて、中学校は小学校に間借りしているような状態からスタートしたことが分かります。吹上中学校の校舎の一部が建てられたのは昭和24年です。

その後、昭和29年には吹上町と小谷村が合併し、吹上町立吹上中学校となり、昭和33年9月30日に吹上中学校は下忍中学校と統合し、新たな吹上中学校が10月1日に誕生しました。（10月1日が開校記念日となった理由はここにあるようです。）

繰り返しますが、昭和22年4月1日創立ですので、吹上中学校は今年の4月1日で78周年を迎えたことになります。

話は少し他のことに移りますが、5月ごろでしょうか、ある地域の方が吹上中学校を訪ねてこられて、同窓会を行うために校歌のCDを借りに来られました。応対した本校の教頭の話では、私より先輩の方とのことでした。何年度の卒業生かはわかりませんが、数十年前の同窓会を今も開けるといえるのは素敵なことだと感じました。おそらく、当時の中学校の思い出話に花を咲かせたことでしょう。



年間で本校の卒業生は13,700人を超えました。卒業生と同様に、在校生も吹上中学校で過ごした3年間がその後の人生の支えとなれるよう支援をしていきたいと思います。そして、卒業後は中学校時代の思い出で盛り上がるようなそんな学校であつたらと思います。